鹿児島市医師会病院 認定看護師研修会『一緒に学ぼう！がん看護』

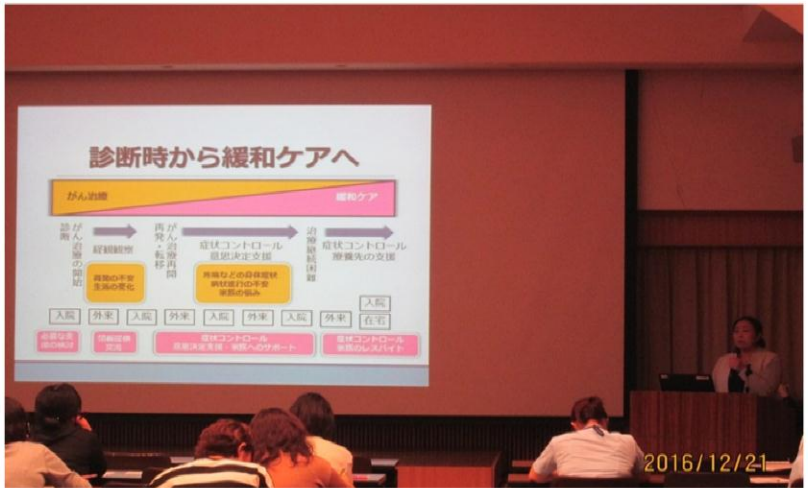
第６回研修会にご参加いただき、ありがとうございました。

第6回テーマ
当院と地域をつなぐ緩和ケアの取り組み

平成28年度は、**“がん看護について知識の共有を図り、今後の連携に繋げることができる“**を目的とし、６回シリーズで『**一緒に学ぼう！がん看護**』研修会を企画しました。「がん患者の動向と緩和ケア」を皮切りに、がんと診断された時から始まる緩和ケア、血糖コントロールや感染対策、また疼痛管理やリンパ浮腫のケア、口腔ケアなどをテーマに研修会を開催しました。

最終のテーマは、**「当院と地域をつなぐ緩和ケアの取り組み」**とし、当院から地域連携施設への切れ目のない医療・看護の実際を、事例を交えて紹介したところ、多くの質問があり活発な意見交換ができました。

６回シリーズの研修会を通し、あらためてがん看護(がん看護だけには限りませんが…)の**看－看連携を深めてくこと**の重要さを再認識しました。また、地域連携施設のみなさまと顔の見える関係を築くことは、**患者さまやご家族に安心感や統一したケアの提供ができる**のではないかと考えています。



研修風景

【研修結果アンケートより】

- 終末期の方を看護する機会がある中で、その人らしく最期が迎えられるように支援していきたい
- 一般病棟から緩和ケア病棟のつながりを理解できて良かった
- ホスピスとの違いや、メリットやデメリットを知りたいです
- がん患者さんと常に接しており、終末期医療に関わっているため、ぜひ参考にしたいと思った

貴重なご意見・ご感想ありがとうございました。
次年度も地域連携施設のみなさまに、少しでもお役に立つ研修会を開催していきたいと考えております。
多数のご参加をお待ちしています。

担当：緩和ケア認定看護師　栄　智美
Kagoshima Medical Association Hospital